

観測施設情報

施設名	京都大学防災研究所 流域災害研究センター 穂高砂防観測所	
施設写真		
施設情報	所属先	京都大学 流域災害研究センター
	施設所在地	〒506-1422 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷中尾 436-13
	TEL/FAX	0578-89-2154/0578-89-2835
	URL	http://www.okuhida-dsl.com/kansoku/hodaka.htm
施設概要	<p>岐阜県と長野県の県境に位置する活火山焼岳の岐阜県側の麓に穂高砂防観測所はあります。焼岳を挟んで長野県側には上高地があり、北には穂高連山や笠ヶ岳といった山々が連なり、飛騨山脈の中心部、標高 1,150 m に位置します。観測目的は、山岳流域における土砂流出の実態を明らかにすることですが、それに関わる降水量、積雪深、気温、地温、湿度、日射量、風速といった基本的な気象要素の観測も、観測流域の複数の地点で、年間を通して継続的に実施しています。また、溪流における流量の観測も実施しています。</p>	
施設・測器	穂高砂防観測所(基本気象データ)、ヒル谷観測点(降水量、流量、電気伝導度)、白水谷観測点(降水量)、足洗谷観測点(流量)、上々堀沢観測点(降水量)	
研究項目	気温、地温、湿度、風速、日射量、雨量、積雪深、流量	
観測データ	<p>観測されたリアルタイムデータは、観測所ホームページで公開しています。 http://www.okuhida-dsl.com/kansoku/hodaka.htm 過去の観測データを閲覧・利用したい場合にはホームページ上の連絡先にご連絡ください。</p>	
共同利用	共同利用は随時受け入れています。まずはホームページ上の連絡先にお問い合わせください。また、防災研究所としての共同研究や研究集会は公募されています。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設は、学内外の研究機関によって頻繁に利用されています。 ・ 学生の宿泊施設も付設されています。 	

更新日: 2013 年 4 月 24 日

